

# 伊藤進書展『これが私です』

平成26年10月2日(木)～7日(火)  
AM11:00～PM7:00(最終日はPM4:00迄)



## 作家略歴

いとう すすむ  
**伊藤 進**

1965年11月23日 大阪市生まれ 豊中在住

1986年 体育専門学校の授業時に首の骨を折り以後車イス生活  
書との、人との不思議な出会いにより書での表現者となる

1999年 大阪で初個展 以後毎年個展を開く  
個展は大阪、京都、神戸、東京、北海道などで

2007年6月 NHK教育テレビ「きらっといきる」に出る

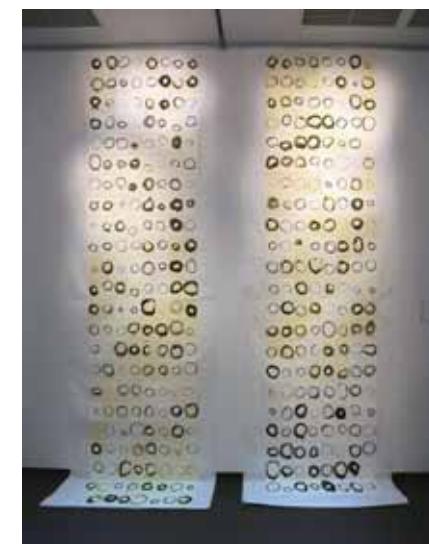
2009年1月 武田ランダムハウスジャパンより「今がすべて」を出版

2010年4月 NHK教育テレビ「きらっといきる」の題字を書く

2010年12月 時計型アプリ「心書の時空」を出す(iPhone対応)

2011年9月 写真家米川氏とのコラボアプリ「心書の旅」を出す  
(iPhone対応)

2009年より自分の体験をベースに心を解放する書の教室を開く  
各地でワークショップも



今回の展覧会は伊藤進さんによる書の個展です。  
作品は、ご自身の心を表現した「心書」によるもので、  
1999年から毎年個展を開催し、作品を発表されていま  
す。

会場には大作が2点、中作が2点、小品が12点の合計16  
点の作品が並び、見せ場を上手に作った展示となりました。  
その他にも、ご自身で出版された、大切な人にありがとう  
の気持ちを伝える本も合わせて展示されました。

伊藤さんの作品は、筆の跡を感じさせる擦れや墨のしぶ  
きなど、作品のサイズを問わずダイナミックな力強さを感  
じるものが多いのが特徴です。又、描く紙の種類の多さや  
墨の濃淡の使いわけ、展示の方法など発想豊かなものが多く、とても興味深い作品でした。

「書」は墨で描く無彩色の世界ですが、伊藤さんの作品に  
は味わい深さと温かさがあります。それは見ている人にも  
伝わっているようで、来場された方々は肩の力を抜いてリ  
ラックスしてご覧になつて下さいました。

展覧会開催中にはたくさんの方が来場され、とても賑やか  
で心地良い雰囲気の展覧会でした。